

# 滋賀県商工観光労働部版 私たちのSDGs行動宣言！



『SDGs』とは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国も含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の目標のことで、2015年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を統合的に解決することが求められています。

## 【宣言文】

私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、SDGsに取り組むことを宣言します！

貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう

家庭で！

私たちは、次のアクションに取り組み、共感の輪を広げていきます！

	夫婦で家事を分担			ごみの減量、リサイクルの徹底				体力づくりも兼ねて、保温、雨水の利用、植物などの多用による、消費エネルギーの低減、ヒートアイランド低減への取組をする。			原料製造過程や背景も考慮して、食べ物も物も価値あるものを有意義に長く使える等を考えて購入する。	
	水道使用時に蛇口やカラんから流しっぱなしにしないよう注意し、節水に努める。			不要物の処理にあたって、リサイクル性を考えて分別する。			常に省エネを意識し、不要な照明の消灯や保温便器の蓋とじなどの節電に努める。			食品を廃棄するとしないよう、買いだめ過ぎない。		
	資金運用で得た純利益のうち、1-5%を職場における専門的教育に必要な情報収集に充て、研鑽を行う。			常に省エネを意識し、不要な照明の消灯やエアコンの適正な温度設定、保温便器の蓋とじなどの節電に努める。			不要物の廃棄においては、リサイクル出来るものもしっかり分別する。			水道使用時に蛇口やカラんから流しっぱなしにしないよう注意し、節水に努める。		
	常に省エネを意識し、空調の適温設定や保温便器の蓋とじなどの節電に努める。			おいしがりやれが農産品などの安全・安心な地産地消品、フェアトレード商品や適正価格商品などを優先的に購入する。			不在時に必ず部屋の消灯。冷暖房の適切な温度管理				家庭でのごみの分別やリサイクルに努める	
	消耗品等の購入にあたっては、安価という理由だけで必要以上に購入しない。					家族で家事や育児を分担するとともに、子どものコミュニケーションを大切に努める。					家族で家事を分担するとともに、子どものコミュニケーションを大切に努める。	
	常に省エネを意識し、不要な照明の消灯や保温便器の蓋とじなどの節電に努める。			安価な使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選び購入する。				近隣は自家用車の使用を控え、徒歩または自転車移動する。健康のためにウォーキングを心がける。			常に省エネを意識し、自然光や自然の風をうまく活用して節電に努める。電気使用量はトータルに考え、できる限り使用量を少なくする。エアコン等こまめなオンオフで電気使用量が適に多くなるような場合は、これを行わない。	
	ブランドや地域、風評等に拘らず、安心、安全で付加価値、費用対効果の高いものを選定し、エコロジーとエコノミーの両方に配慮したものを購入する。ジェネリック医薬品を積極的に使用する。			紙の使用量を削減し、海外の熱帯地域における森林の伐採が少なくなるように、また森林が持続的に家族されるのを支援(贈与)する。新聞は紙版を購入せず、ペーパーレス社会の実現に向けデジタル版を活用する。本は購入が必要な場合は図書館を利用する。				食品を廃棄することがないよう、近所の24時間営業のスーパーを活用するなど、買いだめは絶対にしない。				不要物の廃棄においては、リサイクル出来るものもしっかり分別する。
	近隣は自家用車の使用を控え、徒歩または自転車移動する。			地産地消品を優先的に購入する。			常に省エネを意識し、不要な照明の消灯や保温便器の蓋とじなどの節電に努める。					家族で家事などを分担するとともに、家族とのコミュニケーションを大切に努める。
	自家菜園で野菜を作り、近所にも配る。				子どもとのコミュニケーションを大切にしながら育児を楽しみ、家族や友達とのふれあいを深め、ライフ・ワーク・バランスな生活を送る。					薪ストーブで燃やす薪を河畔林や里山で自ら切り出してまかなうとともに、薪ストーブの普及のため、啓発活動を行う。		シャワーヘッドを節水タイプに買い替え、節水に努める。